


ぐるぐドライブクイズ round-5 「過ぐる夢、甲府を昇る」

— 通行ルート
— 国道、県道など
— 高速道路

● CP(チェックポイント)
■ 出題クイズ
★ おすすめポイント

小さな数字はコマ図番号です
 (クイズとコマ図番号は記載していないものもあります)

カーブが多いが気持ちよく走ることができ、標高が上がるにつれ素晴らしい眺望に何度も出会うことができる区間。黒富士から延びる岩脈も視界にとらえることができる。




深田記念公園 (7CPの奥)

ロマンチストに贈る第2弾。日本百名山を選定した深田久弥氏が、茅ヶ岳登山中に絶命したのは約47年前。その登山口に公園が作られている。ただ公園としては寂しい感じがする。それよりも、最近周辺で設置工事が行われたものが気になった。景観も悪いのだが、むしろ災害を心配してしまう。

ホッチ峠を越すと長い下りが始まる。オートマ車はブレーキの過熱に注意。

銀河鉄道展望公園 (8CP)

ロマンチストに贈る第3弾。この公園名には理由がある。運よく日没以降に到着した方は、その光景をお楽しみください。

昇仙峡 (4CP周辺)

渓谷を楽しむなら4CP inの県営駐車場から徒歩で散策もよし、4CP outの市営駐車場の対岸でほうとうを食べたりロープウェイに乗るもよし。4CP in-out間を移動区間としてあるので、ご自由にお楽しみください。
夏場には冷やしほうとうを出す店など、観光地の割には一定のレベルで店ごとの特徴もある。円右衛門のほうとうは合わせ味噌ではなく赤味噌がベースで、濃厚極まりない。

影絵美術館 (4CP in から約1.8km先)

ロマンチストに贈る第1弾。色鮮やかな光と影が織りなす叙事詩。藤城清治画伯の影絵作品が多く展示された美術館がここ昇仙峡にある。観賞所要時間は15分~30分程度。
9-17時 無休 800円(JAF割引有) P有

そば・山菜洞 しを里 (28図を左折し約1.29km先を左前方に上り150m)

水の清らかさを感じる蕎麦。それに加え、様々な手料理がセットになったそば定食(1500円)、さらに山菜の天ぷらも付くしを里定食(1950円)がおすすめ。地元民で混んでいるのは美味しさの証拠。今回一押し。

055-277-3356 月・火定休 11:30-14:30(Lo) P有
土曜のみ夜営業 18:00-21:00(Lo)

15図から2つ目のトンネルを抜けると景色が一変し、一気に昇仙峡に近付いた雰囲気になる。

双葉SA (FCP)

ゴールは双葉SAの外部駐車場に置いた。満車でも距離計測は可能。ETCカードがあればスマートICからSA内に入ってクイズを解答する手もある。

鳥獣センター (Q-P)

マイナーな施設だが展示が面白いので出題したかった。しかし月曜日が休館となるので断念。Q-Eをバスした方専用のQ-Pを設定するにとどめた。CPを設置していないため、Q-P解答の際には、自身で計測距離の調整を行う必要あり。
9:00-16:30、月曜日休館(休日の翌日も休館) P有

甲府駅周辺

市街地である上、コース公開期間中に工事通行止めとなる箇所が判明し急ぎ回避ルートを作成したため、少し複雑なコマ図となっている。注意して走行のこと。

甲州夢小路 (3CP)

おしゃれで小さな店の集合体。地元では人気スポットだが、男性陣は興味無しかも。2Fにあるレストラン「ケバサ」では甲州牛のカルビステーキランチ(2000円)が味わえる。飲食店の他、ワイン蔵や小物雑貨の店、美術館まである。

甲府城跡 (Q-E)

甲府駅、商業施設等により分断されてしまった。南側の天守台周辺の石垣は当時のものだが、北側は現存せず石垣と山手御門が最近復元された。山手御門の2Fは無料の展示室となっており、ボランティアの方の解説を聞きながら駅向こうの天守台を見ると、歴史を感じずにはいられない。

周辺の駐車場(60分無料~30分100円程度)を利用されたい。満車の場合はQ-Eの代替問題として用意したQ-Pを解答のこと。

石和温泉駅 (2CP)

賑やかな南口ではなく、北口の送迎用駐車場にCPを置いた。60分無料。再スタートは駐車場出口となるので注意のこと。

甲斐国分尼寺跡 (1CP)

今回はODと1CPが同じ位置となっている。1CP横の駐車場所は、道路との段差が大きいところがあるので、特にマッドガードやスポイラーを装着している車両は、干渉しないよう注意されたい。

金川の森 (SCP)

ICに隣接し6つの森から構成される広大な公園。駐車場の開門時間は9時だが、スタートCP横に、施錠されない8台分の駐車スペースがある。